

# 重点推進施策 1

## 地域で支えあうまちづくり

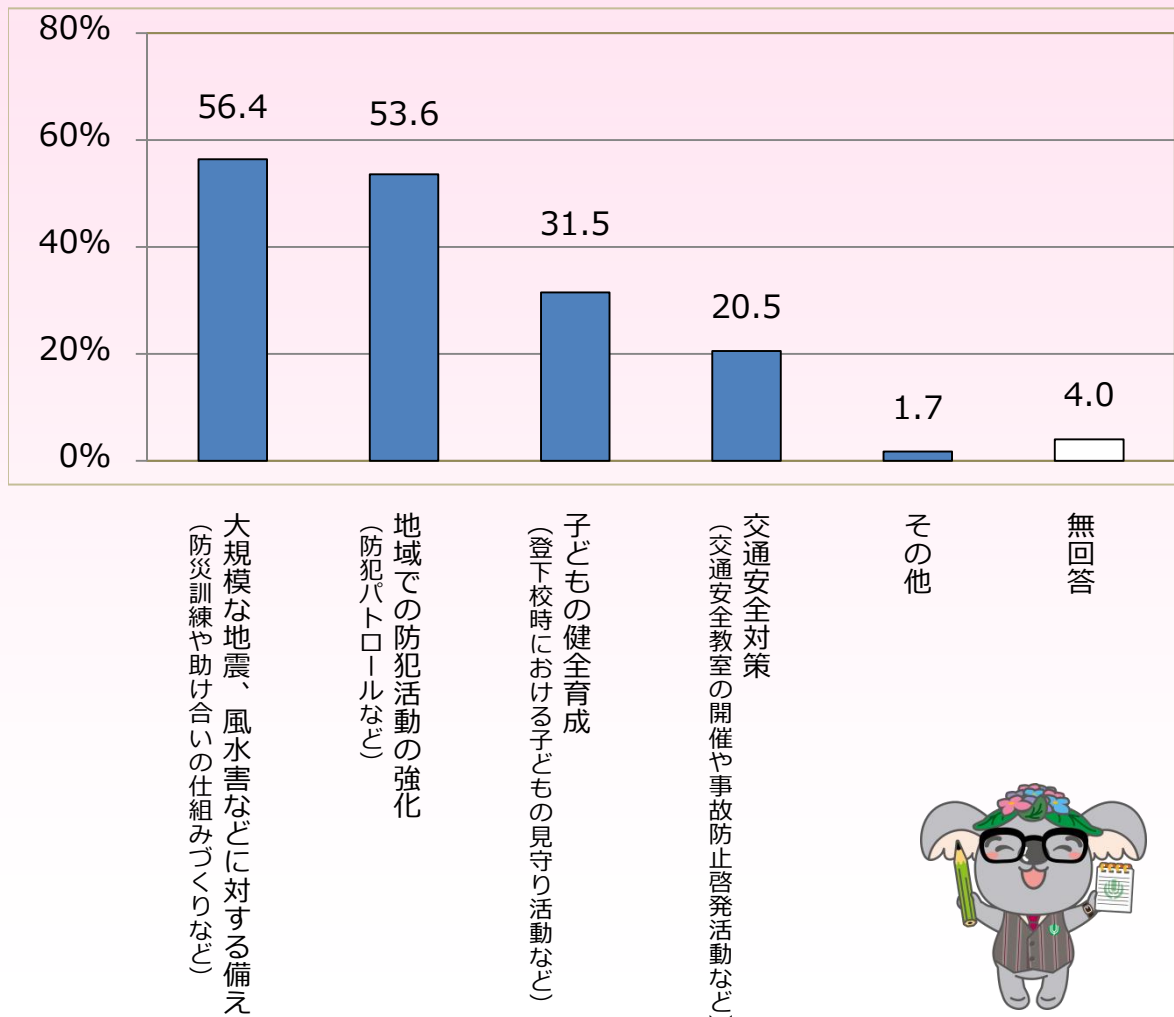
### I 安全で安心して暮らせるまち

大規模地震や集中豪雨によるがけ崩れなどの自然災害の発生に備え、減災のために、区民一人ひとりの防災意識や知識を高め、行政の支援（公助）だけではなく、各自の備え（自助）、住民同士の助け合い（共助）の力を高めていただくよう取り組んでまいります。

また、交通事故や振り込め詐欺などの特殊詐欺が多発していることから、交通安全対策や防犯活動を推進し、子どもや高齢者を区民全体で見守る取り組みをすすめてまいります。

#### 【平成 26 年度実施 区民アンケート結果】

「安全で安心して暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。



# 1 地域ぐるみで防災力を高めます

## 大規模地震への備え

南海トラフ巨大地震に備えて、減災のために、次の3つの事業に取り組みます。

### ① 避難所開設・運営訓練を実施します

目標：全15学区で実施

引き続き「避難所運営マニュアル」にそって、地域と協働してより実践的な避難所開設・運営訓練を実施し、大規模地震に備えます。

### ② 出張！家庭の防災教室を実施します

自分や家族の命を地震から守ることができるよう、消防署員が地域に出向いて家庭の防災対策について説明する「出張！家庭の防災教室」、事業所の立入検査時に消防署員による「オフィスの地震対策」を実施し、自助力向上を促進します。



出張！家庭の防災教室の様子

### ③ ちくさ防災ひろばを開催します

千種区社会福祉協議会、災害ボランティア団体などと連携して、区民が楽しく防災に親しむ企画である「ちくさ防災ひろば」を開催し、区民に防災の重要性を感じてもらいます。また、災害時に設置される災害ボランティアセンター開設・運営訓練を実施します。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

(社会福祉協議会 763-1531)

## 防災訓練

目標：全15学区で実施

大規模な災害による被害を最小限に抑えるため、「千種区総合水防訓練」を5月31日(日)に平和公園メタセコイア広場及び高見小学校で、「千種区総合防災訓練」を9月6日(日)に星ヶ丘小学校で実施します。

また、地域防災力の向上を目指し、各学区・地域において防災訓練を実施します。



千種区総合防災訓練

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

## 助け合いの仕組みづくり※

昨年から各学区が取り組んでいる「助け合いの仕組みづくり」がより一層機能しやすいものになるように、区役所と地域が一体となってその推進を図ります。



※「助け合いの仕組みづくり」とは？

大規模な災害が発生したときに、自力で避難することが困難な高齢者や障害のある方などの安否を確認したり、避難を支援したりする方法について、地域であらかじめ話し合っておく共助の仕組みです。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

## 防災リーダー※の育成

災害が起きたときに、地域で中心的な役割を担う防災リーダーの育成を目的とした、「防災リーダー育成講習会」を実施します。



防災リーダー育成講習会

※「防災リーダー」とは？

災害が起きた時に、地域の中で中心的な役割を担う方のことです。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

## 救命講習

目標：受講者数180名

応急手当についての知識、技術を広く区民の皆さまに普及するため、消防署において救命講習を開催します。

また、地域などからの依頼により、消防団員及び消防職員が救命講習を実施します。



救命講習

## 防災に関する啓発映像の作成

新規

大学との協働により、防災の重要性を身近に感じてもらうための紹介DVDを作成し、災害に対する心構えなどを広く区民に発信します。

今年度は、避難所運営に関する教材DVDを作成します。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

## 銘板マップ

銘板とは

昔の街並みなどの写真を掲載し、地域の歴史や文化に触れることができる案内板





## 2 交通安全や防犯活動への取り組みを推進します

### 交通安全啓発活動の推進

- 目標：①高齢者を対象とした交通安全講話を15学区で実施  
②交通事故多発地域における交通安全啓発活動の実施

区内の交通事故を少しでも減らすため、地域住民や関係機関と協力して、交通安全講話や街頭キャンペーンを実施し、交通安全を呼びかけます。



交通安全教室

(まちづくり推進室 753-1821)  
(千種警察署 753-0110)

### 防犯活動の推進

- 目標：①学区と協働した防犯キャンペーンを全15学区で実施  
②高齢者向け防犯講話等を全15学区で実施

急増している高齢者を狙った振り込め詐欺を始めとした特殊詐欺等の被害を防ぐため、地域や事業者と協働し防犯キャンペーンや防犯講話などを実施し、防犯意識の高揚に努めます。



振り込め詐欺防止訓練

(まちづくり推進室 753-1821)  
(千種警察署 753-0110)

### 地域コミュニティの活性化

安心・安全で快適なまちづくりを進めるために、自主的な地域活動を行っている町内会・自治会の活動をリーフレットや広報なごや等で紹介するとともに、地域コミュニティに関する講演会や交流会を開催するなど、町内会・自治会への加入促進に努め、地域コミュニティの活性化に努めます。



コミュニティ交流会

(まちづくり推進室 753-1821)

### 銘板①



### 1 今池交差点の街並み



市電廃止直前のころの今池交差点(昭和49年3月)

**こあらっち見守り大作戦の推進**

拡充

目標: 協力民間事業者 100 社以上

千種区のマスコットキャラクターの「こあらっち」を使用したステッカーやのぼり等を作成し、これらを活用して、地域住民、民間事業者、行政が一体となった防犯・交通安全等の啓発活動である「こあらっち見守り大作戦」を推進し、子どもや高齢者を区民全体で見守ります。



事業者による啓発活動



防犯パトロール

(まちづくり推進室 753-1825)

**千種区子ども安心週間**

青少年が安心して暮らせるまちをめざし、名古屋市中で夏と冬に実施している「青少年を守る運動」強調期間に合わせて、「千種区子ども安心週間」を実施し、キャンペーンやイベント、広報車による啓発活動を実施します。

また、小・中学生を対象にポスターや子ども防犯ドリルを使い、自分の身を守ること、命の大切さを理解できるような啓発活動を実施します。



夏の青少年を守る運動キャンペーン

(まちづくり推進室 753-1825)

## 銘板②



## 2 仲田本通商店街の街並み



昭和10年頃の仲田本通

## Ⅱ 誰もがいきいきと健康で安心して暮らせるまち



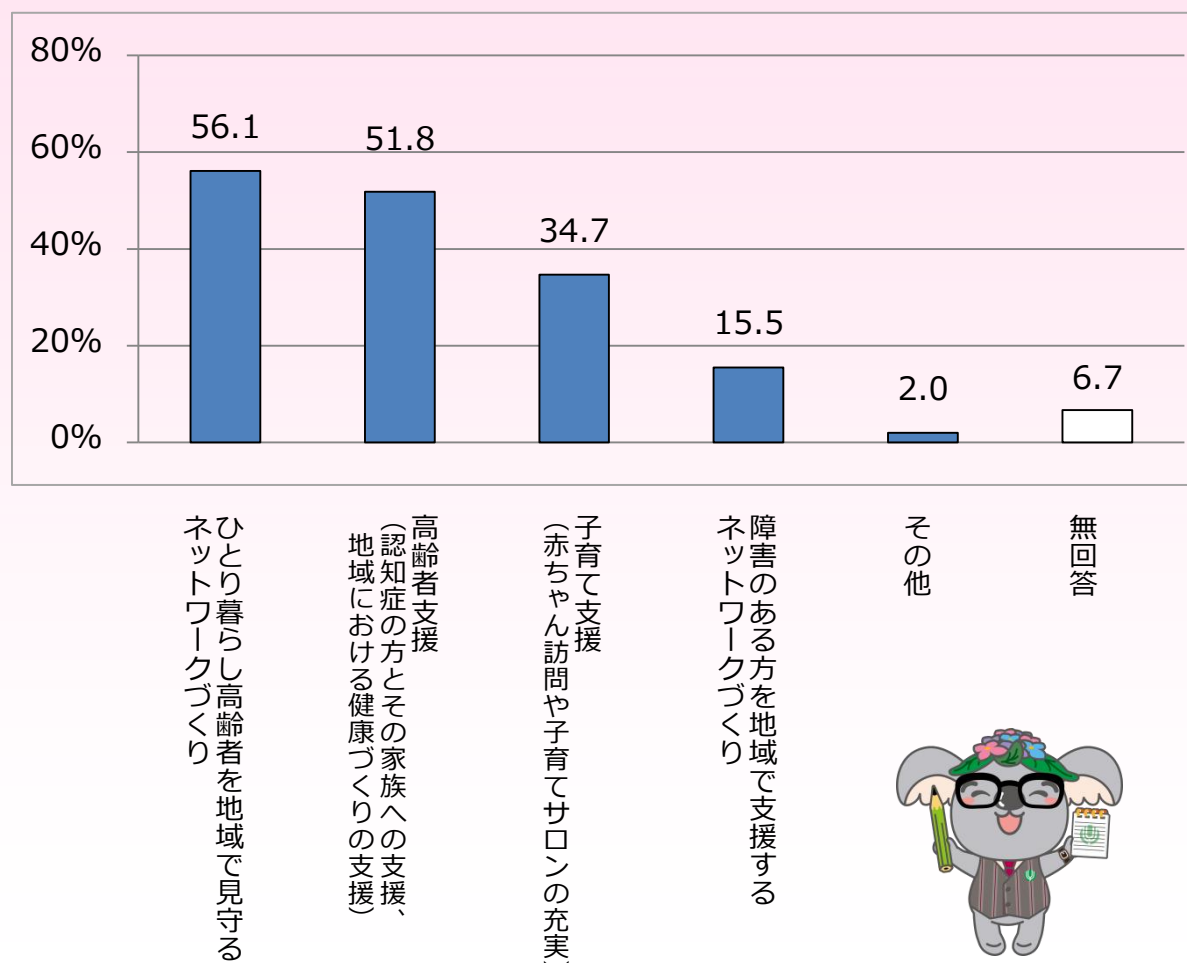
団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）までに、急激に高齢化が進むことが見込まれております。現在取り組んでいる一人暮らし高齢者の方などの孤立化を防ぐための見守り活動や認知症の方とその家族への支援に加え、今後ますます増える高齢者が元気に地域活動に参加できる環境づくりに取り組んでまいります。

一方、千種区は転入者数が市内で最多であり、増加している子育て家庭が孤立しないよう、子育ての負担感を軽減するための交流を促進してまいります。

また、障害のある方もない方もお互いを尊重しあいながら共に暮らすまちづくりをすすめるとともに、障害のある方の自立と社会参加の実現を図ってまいります。

### 【平成 26 年度実施 区民アンケート結果】

「子どもから高齢者まで、健康でいきいきと暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。





### 高齢者の健康支援

寝たきり状態や認知症を予防するため、地域の役員と協働して「地域介護予防教室」などを実施し、高齢者が元気でいきいきした生活を送ることができるよう支援します。



高齢者健康支援

(保健予防課 753-1984)

### 高齢者のいきいき活動支援

地域でいきいきと活動される元気な高齢者の増加を図り、地域における自主的な活動を促進するために、老人クラブ活動を通じた仲間づくりを支援します。



老人クラブ活動発表

(福祉課 753-1834)

### 高齢者の見守り活動支援

高齢者の孤立化を防止するため、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の実態を把握し、高齢者の見守り活動を行います。また、見守り活動を行う民生委員や自治会役員などによるネットワークづくりや交流を支援します。



(福祉課 753-1834)  
(社会福祉協議会 763-1531)

### 認知症の予防と正しい知識の普及

「千種区認知症地域連携の会<sup>※1</sup>」による認知症を理解するための市民シンポジウムや市民講座、家族会などの開催を通じ、正しい知識の普及に努めます。

また、都福祉会館北部回想センターと連携した回想法<sup>※2</sup>による認知症予防の普及を図り、高齢者のいきいきとした生活を支援します。



市民講座

※1「千種区認知症地域連携の会」とは？

住民と保健・医療・福祉関係者・行政などにより構成され、認知症の方やその家族を地域で支える仕組みを創り出すことを目的に設置されました。

※2「回想法」とは？

昔のことに思いを巡らし、話をする事で脳が活性化され、意欲が向上し、よりいきいきとした生活がおくれるほか、仲間作りに大きな効果が期待される心理療法です。

(福祉課 753-1834)

(保健予防課 753-1984)

(社会福祉協議会 763-1531)

### なごやか収集<sup>※</sup>

名古屋市が収集する家庭系ごみや資源を、所定の排出場所まで持ち出すことが困難な、一定の要件を満たした高齢者や障害のある方を対象に、ごみや資源の排出支援を行います。

※なごやか収集は、

環境事業所への申し込みが必要です。

(環境事業所 771-0424)

## 2 障害のある方の自立と社会参加を応援します

### 障害や障害のある方への理解の促進

「障害者自立支援協議会※」とともに、障害がある方もない方もお互いを尊重しあい、共に暮らすまちをめざして啓発活動や障害者虐待の防止への取り組みに努めます。



障害者理解を深める映画会

※「障害者自立支援協議会」とは？

区役所・保健所、福祉サービス事業者、障害者団体等で構成され、地域における相談支援事業やネットワーク構築を目的として活動しています。

(福祉課 753-1845)

### 授産製品の販売促進

授産製品を区役所内のスペースに展示して販売を促進し、障害のある方の自立と社会参加を支援します。



授産製品の特別販売

場所：区役所 1 階西側（あじさいひろばなど）

日時：毎週火～金曜日 11：30～13：00 頃

内容：お弁当・パンの販売

（※変更になる場合があります）

(福祉課 753-1845)

## 3 子育て家庭を応援します

### エンゼル訪問（赤ちゃん訪問）

目標：対象者100%訪問

主任児童委員などの協力を得ながら、生後3か月から6か月の第一子の赤ちゃんのいる家庭に加え、市外から転入した生後6か月から1歳未満の第一子の赤ちゃんのいる家庭に対しても、区独自に訪問を実施します。



エンゼル訪問

※「千種区子育て支援情報がいど」とは？

区内の保育園、幼稚園の子育て支援情報及び学区主催の子育てサロンの情報などを掲載しています。エンゼル訪問時や区役所・保健所などで配布し、子育てへの不安の軽減につなげます。

(民生子ども課 753-1873)



千種区子育て支援情報がいど※



## 子育て家庭の交流支援

### ①子育てサロン

目標：全15学区で実施

地域で行っている、子育て家庭を対象にした育児相談や母親同士の交流を図る子育てサロンを支援し、充実させます。



子育てサロン

(民生子ども課 753-1873)

(保健予防課 753-1984)

### ②子育て広場

目標：年8回開催

「子育てネットワークちくさ※」と連携し、親子で楽しむ音楽会など子育て中の親が気軽に集い、交流できる子育て広場を開催します。



親子で楽しむ音楽会

※「子育てネットワークちくさ」とは？

子育て家庭の支援を目的とし、地域子育て支援センター、保育園、児童館、図書館、主任児童委員、区役所・保健所などで構成されています。

(民生子ども課 753-1873)

### ③こあらっち広場

目標：年4回開催

乳幼児のいる転入者の方を対象に、区内の子育てに関する情報提供や仲間づくりのための交流会を実施して、転入された地域での子育て支援をします。



こあらっち広場

(保健予防課 753-1984)

### ④健診時の本のおはなし会

目標：年30回開催

千種図書館と協力し、3歳児健診時にボランティアによる幼児向けの本のおはなし会を行い、親子で本に触れ合える環境づくりを支援します。



本のおはなし会

(保健予防課 753-1975)

## ちくさふれあい 1/2 成人式※

児童が命の大切さを理解し、豊かな人間性を育めるよう、民生・児童委員、主任児童委員など地域の役員や子育て中の親子との協働により、小学校で実施する「ちくさふれあい1/2（にぶんのいち）成人式」を充実させます。



ちくさふれあい 1/2 成人式

※「ちくさふれあい 1/2 成人式」とは？

小学校高学年（20歳の半分相当にあたる10歳）の児童が、地域の乳児とふれあい、その乳児の母親の体験を聞くことにより命の大切さを学びます。

（保健予防課 753-1984）

## 児童虐待の防止 拡充

5月・11月の「児童虐待防止推進月間」を中心に広報・啓発を行うとともに、育児相談など子育て支援事業を通じて子育て中の親の孤立を防ぎます。

また、産婦人科医や助産師などとの連携を強化し、妊娠期から不安のある妊婦を支援し、妊娠やその後の出産・育児の不安解消に努めます。

### 子ども・子育てに関する相談先

中央児童相談所 757-6111  
月～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
8:45～17:15  
なごやっ子 SOS 761-4152  
24時間 365日  
CAPNA ホットライン 232-0624  
月～土曜日（祝日、年末年始を除く）  
10:00～16:00

### 妊娠に関する相談先

なごや妊娠 SOS 933-0099  
月・水・金曜日（祝日、12/29～1/3を除く）  
10:00～13:00

（民生子ども課 753-1873）  
（保健予防課 753-1984）

## 4 地域における健康づくりを応援します

### 健康づくり活動の推進

生活習慣病予防のための講習会や「ロコモ※予防教室」の開催、各種イベントおよび集客施設などでの健康相談・健康チェックを行うことにより、幅広い年齢層の方々への健康に対する意識の向上、知識の普及を図ります。



ロコモ予防教室

※「ロコモ」とは？

骨や関節、筋肉など「運動器」が衰え、要介護や寝たきり状態になったり、その危険性が高くなったりする状態のことです。

（保健予防課 753-1982）

### 出張がん検診

早期発見・早期治療により生存率を高めることができる乳がんの検診場所を、2か所から4か所に増設します。



乳がん検診

（保健予防課 753-1982）